

## - IPM 実践道場 参加企業を募集！ - 第 2 次募集開始

このたび、日本 GAP 協会の会員部会<農薬・肥料・資材部会>の活動として、IPM 実践道場を行うこととなりました。

IPM 実践道場とは、農場の JGAP 取組・指導の一環として、既存の農場の防除計画を IPM の視点から設計し直し、実践し、その効果を測り、これら一連の取り組み実例を会員・JGAP 認証農場・JGAP 指導員などを中心に社会全体で共有しようという試みです。

農薬メーカー・資材メーカーの枠を超えて、すべての指導者が**農場側の視点に立ち**、最適な IPM 視点の防除計画を議論しようというものです。日本の IPM の取り組みを前進させる新しい試みとして実施致します。

**さらに多くの資材関連企業のご参加を願い、第 2 次募集を開始いたします。**

既に第一次募集で多くの農場から参加希望が来ております。品目としては、トマト、きゅうり、パプリカなどの果菜類、キャベツ、水菜などの葉物、ぶどう、米、茶の農場が指導を希望しています。地域的には、北海道、新潟、茨城、山梨、静岡、愛知、京都、大分となっています。なお、農場の募集は応募者多数のため締め切りました。

- (1) IPM の取組に関連する**資材を提供できる企業を募集します。**  
自社の IPM 技術を実際の農場で実践してもらい、その効果を広く JGAP 関係者に向けて成果発表することが可能です。
- (2) IPM 実践道場に参加する企業や JGAP 審査員・指導員が、IPM 実践道場の参加農場を訪問します。現在の防除の状態を把握したうえで、メーカーの枠を超えて、農場側の視点に立って IPM 的な改善案を議論し、アドバイスします。
- (3) 農場はアドバイスをふまえたうえで、防除計画の変更を検討し、実践し、その効果を測ります。防除の効果とコスト面のバランスを考慮します。
- (4) IPM 実践道場の結果・効果については JGAP 関係者で情報共有し、農業誌等でも広報する予定です。

参加にご興味ある農場・企業は、2 枚目の参加申込書に必要事項を記入し、ご連絡ください。皆様のご参加をお待ちしております。

本 IPM 実践道場に関するお問い合わせは担当：横溝（電話 03-5215-1112、メール info@jgap.jp）までお願いします。

●参加要領

	農場	IPM 関連企業	JGAP 関係者
対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ JGAP 認証農場 (団体・個人は問わず)</li> <li>・ JGAP 取組開始農場 または検討中の生産者 もしくは生産団体</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ IPM の取り組みに関連する資材を提供できる企業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ JGAP 指導員</li> <li>・ JGAP 審査員</li> </ul>
参加メリット	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 防除コストの低減方法について専門家の指導が受けられる</li> <li>・ JGAP でも求められる IPM の取り組みを深化させることができる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 多数に向け成果発表が可能な農場、指導員、審査員協会メルマガ、HP 等により 5,000 名以上へ告知可能</li> <li>・ 農業誌との連動企画で年 2 回の記事広告を発信</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ JGAP が求める IPM 導入を体感しその後の自身の指導等に活用可能</li> </ul>
参加費	無料 ※	5 万円 (日本 GAP 協会会員は無料)	会合 1 回あたり 2 千円 (日本 GAP 協会会員は共通割引券使用で無料)

※IPM 導入の実験区と対象区を設置できることが条件。収集したデータは参加者で共有します。  
 ※IPM 関連の資材購入は原則として農場の自己負担 (補助事業の活用、協会による補助、メーカーからの提供・協賛もあります)  
 ※応募が多数の場合、日本 GAP 協会の農薬肥料資材部会で選定を行います。  
 ※オブザーバーご希望の方は日本 GAP 協会までお問い合わせ下さい。

●IPM 実践道場 参加申込書 (FAX : 03-5215-1113)

○で囲む：農場として参加 / IPM 関連企業として参加 / JGAP 指導員 / JGAP 審査員			
会社名			
農場名			
ご担当者 氏名			
連絡先	電話		FAX
メール アドレス			
下記の点についてご記入ください 農場 : IPM 導入を希望する作物・作付面積・作型・作付予定日など栽培情報 IPM 関連企業 : 提案可能な資材の商品名・機能・特徴について			

第 2 次締め切り 2014 年 4 月 17 日